

3 4 5 6 は使われていません。

残っている数は 1 2 7 8 9。

このうち、1 2 7 8 と 3 7 2 1 でそれぞれ 3 つ合っていることから、1 2 7 は使われていることがわかります。8 は使われていないので、もうひとつは 9 と決まります。

1 2 7 9

A が 0 の数から

	1000 の位	100 の位	10 の位	1 の位
1	×	×		
2		×		×
7			×	

1 が 1 の位の数だとすると、2 は 10 の位ではなく、7 は 100 の位ではないから、2 は 1000 の位の数ときまり、7 も 1000 の位の数となるので、矛盾します。

次に 2 が 10 の位の数だとすると 7 は 100 の位の数ではなく、1 は 1 の位の数ではないから、1 が 10 の位の数になってこれも矛盾します。

なので 7 が 100 の位の数だとすると、2 は 10 の位の数ではなく、1 は 1 の位の数ではないので、1 は 10 の位の数になり、2 は 1000 の位の数となるから、2 7 1 9 が答えになります。

(答え) 2719